



市民会議トピックス

～育てよう心の中のひまわりを～

7月は、「第74回社会を明るくする運動」及び「青少年の非行・被害防止強調月間」です。この運動は、「犯罪や非行の防止」「罪を犯した人たちの更生」について理解を深めるとともに、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

東近江市では、こうした運動の一環として7月1日、市役所本館の正面玄関において、関係者参集のもと「内閣総理大臣メッセージ伝達式」を行いました。

また、大型量販店等での街頭啓発や小・中学生を対象とした作文コンテストを行う等、犯罪や非行のない地域社会づくり実現に向けた啓発活動を行いました。



「内閣総理大臣メッセージ伝達式」



「大型量販店出入口付近で街頭啓発」

お知らせ

不審者・変質者の出没情報をメール配信しています

東近江市では、子どもが出遭った不審者や変質者の出没情報をあらかじめ登録いただいた携帯電話やパソコンにメール配信しています。メール配信を希望される方は、次の手順で登録をお願いします。

【携帯電話の場合】

令和6年7月1日現在の登録者は、7,786人です。

(1) 右記のアドレスへ空メールを送ってください。 homi-fushin@wbi.jp

二次元コードの読み取り機能が備わっている携帯電話は、右下の二次元コードからも接続できます。

(2) 登録案内メール『不審者・変質者出没情報登録』が届きます。

表示された画面に従って性別・年代・居住地区を打ち込んで登録手続を行ってください。

(登録案内メールが届かない場合は、メールの受信規制が設定されている場合がありますので、受信規制を解除してください。)

(3) 登録完了メール『登録完了通知』が届きます。以上で登録は完了です。

不審者・変質者のメール配信にかかる注意事項

- 被害者のプライバシーを考慮した内容で配信します。
- 配信時間は原則として、平日の午前8時15分から午後5時15分です。
- 配信された情報の問合せはできません。
- 登録された情報は、メール配信以外の目的には使用しません。
- 登録は無料ですが、通信料やパケット料金は登録者負担となります。



不審者・変質者出没状況

子どもの見守りは
できる人が できる時に
できることから

東近江市において、4月から6月に発生した不審者・変質者の出没件数は5件でした。行為別では、**下半身露出1件、いやがらせ1件、つきまとい3件**でした。被害者は男子児童及び女子中学生です。市民の皆さんには、不審者や変質者から子どもたちを守るため、『目配り』『気配り』『愛の一声』をお願いします。

未来にはばたく青少年の健全育成をすすめる団体東近江市青少年育成市民会議がお届けします。

回覧

No.54

青少年育成通信

〒527-8527 東近江市八日市緑町10番5号 東近江市教育委員会生涯学習課内 ☎0748-24-5672

令和6年7月発行

東近江市青少年育成市民会議は、明日の東近江を担う青少年の健全育成を図ることを目的に「**地域の子どもは地域で守り育てる**」活動を市内全域で推進します。



就任あいさつ

令和6年度東近江市青少年育成市民会議
会長（愛東支部長）野瀬 隆行

日頃は、青少年育成市民会議の諸活動にご理解とご協力をいただき心から厚くお礼申し上げます。

さて、SNSの急激な普及などにより、青少年を取り巻く社会状況は益々複雑になり、様々な問題が顕著になってきています。とりわけ学校生活では、いじめ、不登校、児童虐待など多くの課題が山積しています。そのため、各校では解決に向け様々な取組が実施されています。

東近江市青少年育成市民会議は、以前から「地域の子どもは地域で守り育てる」を合言葉に、健全育成に向けた取組が、支部独自で展開されています。今年度も以下の3点を東近江全体の重点目標に掲げました。

- 1 「あいさつ運動」の推進
- 2 「早寝・早起き・朝ごはん運動」の推進
- 3 「愛のパトロール」の推進

推進に向けては、関係団体、諸機関等との連携を密にして取り組んでまいります。皆さま、よろしくお願いいたします。



6月2日開催の総会において、祝辞を述べられる藤田善久教育長



東近江市青少年育成市民会議



副会長（各支部長）からの一言メッセージ...



北川久補 副会長（八日市支部長）

朝一番、家族みんなが笑顔で元気に交わす「おはよう」その一声が、親子の絆、家族の絆、そして地域の絆を築きます。



幸野武彦 副会長（永源寺支部長）

『地域で育てよう、心豊かななみじっこ』をスローガンに、家庭・学校・地域社会と連携し活動を進めていきます。



川島幸夫 副会長（五個荘支部長）

家庭や地域の大人たちが、子どもたちと向き合い、温かく包み込む気持ちが大切です。まずは「あいさつ」から。



岡西義信 副会長（湖東支部長）

あいさつは、コミュニケーションの第一歩です。人と人がつながり、家庭や地域で、信頼関係が芽生えます。



田井中 与弘 副会長（能登川支部長）

市民の皆さんと「あいさつ」から始まる笑顔あふれる温かい東近江にしていきたいです。



築田利雄 副会長（蒲生支部長）

感謝と笑顔があふれるまち蒲生を目指しますので、皆さまの見守りよろしくお願いいたします。

本広報紙は東近江市ホームページからご覧いただけます。▶生涯学習▶青少年育成市民会議▶青少年育成通信

「青少年育成市民会議」の主だった活動を紹介します！

～子どもたちの健やかな成長を願って～



「あいさつ運動」を東近江市全域で推進しています!!

あいさつは、
笑顔を添えて
私から…

図 1



「こども110番の家」設置事業

子どもたちがすぐに助けを求められる場所として「こども110番の家」を設置し、その目印として今日現在、1,298箇所一般家庭や店舗等に三角コーンを設置しています。昨年度、登下校中の子どもたちが、こども110番の家に助けを求めた件数は85件でした。



「青少年を守る店」の指定

青少年が、出入りする事が多い店舗を「青少年を守る店」として指定しています。現在287店舗が指定店として、青少年の健全育成に協力をいただいております。



「愛のパトロール」

青少年の非行防止や不審者・変質者への警戒を目的に、大型量販店や公園、通学路を中心に「愛のパトロール」を行っています。



「青少年育成通信」の発行

青少年育成市民会議の活動や、子どもたちの命を守るための防犯情報等を掲載した広報紙「青少年育成通信」を年3回発行しています。



「早寝、早起き、朝ごはん運動」の推進

青少年が健やかに成長するためには、規則正しい生活を送ることがとても大切です。「早寝、早起き、朝ごはん運動」を広く住民に浸透させるため、啓発絵本の貸出しや、啓発のぼり旗の作成、ラジオ体操の推進等を行っています。



能登川支部

「愛のパトロール」～非行防止と社会環境の浄化を目指して～



『地域の子どもは地域で守り育てる』を合言葉に、各自治会長と自治会委員そして会員・支所職員の皆様の協力を得て、駅周辺や公園及び大型量販店等を対象に年間17回のパトロールを行っています。



「合同研修会」～家族で地域で、ふれあいを目標して～



6月8日(土)能登川コミュニティセンターにおいて、当支部と能登川地区人権のまちづくり協議会の共催による「合同研修会」を開催しました。

講演会では、講師に竹内 義博 氏(一社)ソーシャルメディア研究会チーフ技術指導員)をお迎えし、「スマホ時代の子どものために～被害者にも加害者にもしない～」をテーマに、子どもを取り巻くネットトラブルは巧妙であるからこそネット社会の現状を知り見極めること、子どもと共に話し合い、利用する上でルールを決めることが大切であること等、お話をいただきました。

また、講演会後の能登川中学校吹奏楽部による演奏会では、コンクールの曲に加えジブリの名曲を演奏。会場からは大きな拍手が上がり、研修会は盛会のうちに終わりました。



蒲生支部

朝桜中学校が「第24回環境美化教育優良校」として表彰されました!



蒲生支部では、毎年、春と秋に朝桜中学校の有志約60名の生徒と地域住民が、近江鉄道の京セラ前駅、桜川駅、朝日大塚駅、朝日野駅の4駅舎周辺の除草作業やポイ捨てゴミの回収及び清掃活動等の「駅舎清掃」を実施しています。

平成6年から始まったこの活動に当初から参加の朝桜中学校が、独創的・熱心に環境美化に取り組む全国の小中学校として、公益財団法人食品容器環境美化協会主催の『第24回環境美化教育優良校等表彰事業』において選ばれ、この度表彰されました。

青少年の地域を大切に思う気持ちをはぐくむ伝統の「駅舎清掃」活動。これからも継続して取り組みたいと思います。



「あかね運動」の推進

当支部では、「大人が変われば、子どもも変わる」のスローガンのもと、まず大人から優しく大きな声であいさつをしようと「あかね運動」に取り組んでいます。

- あ…あいさつ(あいさつの飛びかうまち)
- か…かんしゃ(感謝の気持ちがあふれるまち)
- ね…ねばり強く(ねばり強くやりとげるまち)

